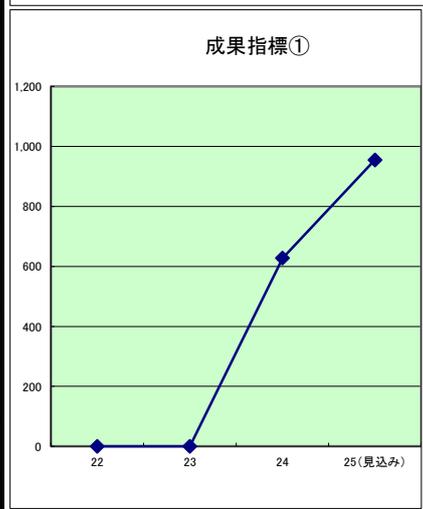
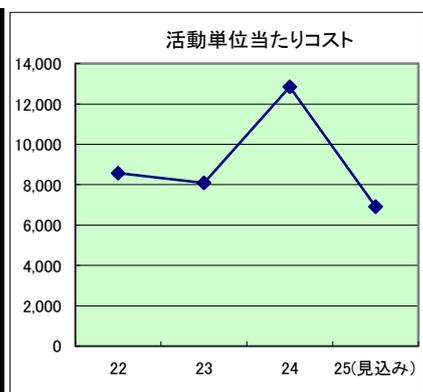


事務事業名		コミュニティソーシャルワーカー配置事業		予 算 科 目	会計	1	一般会計	
					款	3	民生費	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち		項	1	社会福祉費	
	施策(節)	2	地域福祉		目	2	社会福祉事業費	
	施策の方向	(3)	地域福祉を推進するための基盤づくり	事業	9	地域福祉推進		
関連する計画等		地域福祉計画		作成部署	福祉総務課			
事業の概要(目的・内容)		コミュニティソーシャルワーカー(CSW)は地域住民に身近なところで、高齢者・障害者・子どもなど年齢や分野に関わらず相談を受け、課題を抱えている住民に寄り添いながら関係機関と連携し必要なサービスに繋いだり、既存の制度では対応できない課題については新たな社会資源を開発し課題解決を図るといった役割を持つ、福祉専門職である。 ひきこもり、生活困窮者など、既存の制度のみでは対応できない困難を抱えた方への相談支援を担っている。同時にそれを地域の福祉力の向上につなげる役割も持っている。						
根拠法令等								
事業期間		<input type="checkbox"/> 10年以上 <input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満 (平成 年度開始)						
事業開始時からの状況変化		平成23年度以降は「ふれあいネット雅び」の対象者拡大(高齢者⇒全年齢層)や災害時要援護者支援制度の実施に係る地域でのネットワークづくりの取り組みなどで中心的な役割を果たすなど、CSWが担う役割がこれまで以上に大きくなっている。						
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容				コミュニティソーシャルワーカーの配置・運営業務

区 分		22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		15,900	15,900	15,900	15,900
人件費【2】 (千円)		576	1,440	1,380	1,380
職員数	正規職員	0.08 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
超過勤務(参考) (時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		16,476	17,340	17,280	17,280
財源内訳	国庫支出金 (千円)	0	0	0	0
	府支出金 (千円)	15,900	15,900	15,900	15,900
	市債 (千円)	0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等) (千円)	0	0	0	0
一般財源【B】 (千円)		576	1,440	1,380	1,380
活動指標(事業の活動実績)【C】 単位		22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 相談件数	件	1,922	2,143	1,345	2,500
活動単位当たりコスト 【A】÷【C】①		8,572 円	8,091 円	12,848 円	6,912 円
活動単位当たり一般財源額 【B】÷【C】		300 円	672 円	1,026 円	552 円
市民1人当たりコスト 【A】÷人口		140 円	148 円	148 円	149 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			150.0 %	▲ 4.2 %	0.0 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ) <input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減 <input type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減 <input type="checkbox"/> 5. その他( )			
※該当項目すべてに <input checked="" type="checkbox"/>					



成果指標	指標名	単位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 災害時要援護者訪問件数	(式又は説明) 地域とともに、災害時要援護者を訪問した件数	人	-	-	-	-	1,200	達成率(%)	955	
			-	-	-	-	628	52.3%		
②	(式又は説明)		目標					達成率(%)		
			実績							

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	
		○		○	○	○	○		○	

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢、障害、子育てなどの制度の狭間にある方、また、複数の課題を抱える世帯などの相談支援を行う機関として、他に代え難く、必要性はますます高まっている。				
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在3名の配置で、1名が4～5の小中学校区を担当しており、ニーズに対応しきれない状況である。 新たに把握された支援対象者である災害時要援護者への支援など、新たなニーズへの対応も必要であり、配置の強化が求められている。				
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	校区福祉委員会の会議などに定期的に参加し、地域住民とともにとりくみを進めている。				
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	成果は年々向上している。				
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価			
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止
	（概ね現行どおり継続して実施）      （実施方法の改善を検討する）      （事業規模の縮小を検討する）      （廃止・休止を検討する）			
今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）				
CSWを増員し、各エリアに複数配置することで、地域の、支援を必要とする人の迅速な把握、支援に役立てる。また、平成27年度以降本格実施される生活困窮者自立促進支援事業においても、対象者の把握及び日常的な支援などを担うことが期待されている。				

行革本部評価	総合評価		評価理由・意見		
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 改善	CSW配置については常に事業効果を検証しつつ、福祉施策の推進に努めること。		
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止				